

京都教区時報

発行 京都司教区
責任者 村上透磨
京都市中京区河原町
三条上ル
京都教区時報編集室
TEL 075 - 211 - 3468
FAX 075 - 211 - 4345

Home Page <http://www.kyoto.catholic.jp> 4345

3頁・5頁・6頁 2009年 京都司教区 会計報告

4頁 シリーズ—召命—どうして神父さまに!! 柳本昭神父

7頁 西野猛生神父 司祭叙階50周年 感謝ミサ

点訳版「京都教区時報」〈無料〉
ご希望の方は点訳ネット「レジ
ナ」代表嶺崎(たけざき)裕子さ
んまでお申込みください。
TEL・FAX 0794 - 31-8601

召命—承諾

約束の子を受胎するためにどんな可能性があるのか。人間には理解できないが、神によつてのみもたらされる解決を天使は答えます。「聖霊があなたに降(くだ)り、いと高き方の力があなたを包む。」婚約中のマリアが受胎し産むことになる子が「いと高き方の子」であるなら、この奇跡が実現するようにマリアに働く聖霊の派遣が告げられます。どのような婚姻関係も守り、同時にそれを越えることのできる道が神から示されたマリアは、「神にできないことは何ひとつない。」という神の絶対的な意志を知らされます。あらためてマリアは自分が神の計画の前で無力であることを告白します。「わたしは、主のはしためです。」

(2010年司教年頭書簡より)

5
2010



長崎教区 田平教会のステンドグラス

2010年

カトリック京都司教区

委員会 担当司祭 一覧

(2010年5月1日付)

<教区本部関係>

教区本部事務局

北村善朗(教区本部事務局長)

教会婚姻法務

北村善朗、福岡一穂

福音宣教企画室

福岡一穂

<教区委員会>

典礼委員会

村上透磨、北村善朗、奥村 豊、福地幹男

広報委員会

外崎 豊、村上透磨、瀧野正三郎

青少年委員会

京都カトリック青年センター

奥村 豊、鶴山進栄、瀧野正三郎

中学生会

H. グンテル、A. エクソール

中学生広島巡礼

鶴山進栄、A. エクソール

高校生会

瀧野正三郎

アジア体験学習

柳本 昭、エルメル、D

アジア・ユース・デー

M. A. ナバロ、H. グンテル

信仰教育委員会(教会学校部門)

奥村 豊、福島健一、A. エクソール

国際協力委員会

柳本 昭、ブルーノ、R. J. ハメル、

P. オヘール、M. A. ナバロ、ルカ、H、

エルメル、D、F. ガロ

聖書委員会

村上透磨、北村善朗

アジア交流委員会

(京都済州姉妹教区交流部)

森田直樹、花井拓夫

衣笠墓苑管理委員会

花井拓夫

<教区諸活動、諸組織担当>

神学生養成担当

北村善朗、福岡一穂、一場 修、

エルメル、D

神学生・司祭養成協力会(一粒会)

花井拓夫

京都教区 諸宗教対話担当

花井拓夫、ルカ、H

カリタスジャパン担当

A. バルデス

カトリック正義と平和京都協議会

J. A. ロペス

<教区内・諸活動団体担当>

JOC(カトリック青年労働者連盟)

瀧野正三郎(京都・滋賀JOC)

京都教区カトリック学校連絡会

大塚喜直、森田直樹

日本カトリック看護協会(教区担当)

Y. ボアベール

京都教区カトリック幼稚園連盟

瀧野正三郎

日本カトリック保育施設協会(相談窓口)

村上眞理雄

日本カトリックスカウト協議会(JCCS)

森田直樹、M. A. ナバロ

カトリック教誨師

花井拓夫(滋賀刑務所)

濱崎 敦(奈良少年刑務所)

J. A. ロペス(京都刑務所、京都拘置所)

柳本 昭(三重刑務所)

レジオ・マリエ(京都コミチウム)

村上眞理雄

子羊会(相談役)

外崎 豊

京都MAC

花井拓夫

カトリック聴覚障害者の会京都グループ

柳本 昭、森田直樹

<外部団体教区代表>

京都キリスト教協議会(KCC)

ルカ、H、北村善朗

日本キリスト教海外医療協力会(JOCS)

J. A. ロペス

2009年度カトリック京都司教区 決算報告

いつも、京都司教区のために、物心両面に亘るご支援を頂き、有難くお礼申し上げます。2009年度(2009年1月1日から12月31日まで)の、カトリック京都司教区の法人本部並びに小教区会計(合算)の収支について、主な点をご報告します。収支の内容については別表をご参照下さい。なお、今年度から、組織改定に伴い、福音宣教企画室の会計は法人本部に合算することになりました。

小教区会計について

教区納付金(A)として、教会維持献金とミサ聖祭献金の15%を納めていただいておりますが、今年度は33,763千円でした。昨年度の35,071千円に比べて、1,308千円の減となりました。これは教会維持献金とミサ聖祭献金の総額が8,616千円減、前年度比96.2%にとどまったことによります。

納付金(B)につきましては、趣旨をご理解下さり、予算通り納入していただきました。

教区本部会計について

1. 支出について

① 福音宣教活動費

昨年より約9百万円増加しています。これは仁豊野ヴィラ(引退高齢司祭のための施設)の入居費や、神学院や日本語学校の費用など神学生養成費の増加によるものです。養成のための費用は一粒会の基金から支弁しています。先般も一粒会(神学生・司祭養成協力会)への協力をお願いしておりますが、さらなる召命のためのお祈りと犠牲(献金)をお願い致します。

緊急援助金は、兵庫県佐用町の災害に対する支援で、皆さんにもお願いしましたが、教区としても佐用プロジェクトに10万円の寄付をしました。

② 維持管理費の大半は修繕費で、大津教会・大和八木教会・東舞鶴教会の改修などです。

③ 特別勘定支出

今年度は聖堂修築積立金に20百万円、福音宣教基金に5百万円を積立てました。

④ 資産支出

建物・建物付属設備は、大津教会及び大和八木教会聖堂の改修等です。

2. 収入について

小教区会計でも述べましたが、納付金(A)が年々減少し、5年前に比べると10%近い減少となっています。また、今年度の維持献金・ミサ聖祭献金合計額を名簿上の信徒総数で割ると1人当たりの月額額は1,100円です。これには、色々な要因があり、また事情があると思いますが、信徒の義務として、収入の3%を目途として維持費を納めて頂くよう、教区財政安定のため、皆様の一層のご協力をお願い致します。

なお、財産が、聖ヴィアートル修道会やレデンプートル会など修道会法人に帰属する小教区があり、これらは小教区会計に合算していませんので、本部会計と差異があります。

2010年4月

カトリック京都司教区
本部事務局長 北村善朗

シリーズー召命ー

どうして神父さまに!!

柳本 昭神父



今回は柳本昭神父様をお迎えしてお話を伺いました。

(○は編集子、●は柳本神父)



○ 子供のころのお話を聞かせてください。

私は京都生まれで、両親とも曾祖父母つまり明治の時代からのカトリック信者でした。

● 中学校は洛星へ行きました。勉強があまりできなかったので、「宗教」や「ミサ」を重要視しました。宗教を自分の旗印にしたかったのですね。修道院のミサにも積極的に与り、神父様やブラザーに可愛いがられました。そういうことから、教区的神父様から教区司祭になったらと勧められ、名古屋の小神学校で共同生活をしながら南山高校へ通うことになりました。

○ 小神学校ではどうでしたか。

● 高校2年生の時に司祭の養成方針がかわり、名古屋の小神学校が廃止され、多くの仲間が小神学生をやめたのですが、私は京都教区の計らいにより、神学生候補者として残していただき、一人で下宿をして南山高校に通い卒業しました。そして大学卒業後に大神学校へ行く約束をしました。その後、同志社大学で、民俗学を学びました。卒業時に田中健一司教様をお願いした上ですぐに神学校に行かず、仏教大学大学院の修士課程へと進みました。そして、2年後にもう1年神学生になるのを延ばすつもりで田中司教様のところへ相談に行ったのですが、司教様は決意して来たのだと思われ、神学校入学の手続きの話をなさいました。

司教様の嬉しそうな顔を見ていると言いつつ出せなくなってしまう、結局大神学校へ行くことになりました。

○ 神学校ではどうでしたか。

● 公会議後の神学を学び、教会のこと、秘跡のこと、そして聖書のことなど、今まで教会の教えに対して感じていた疑問や違和感が洗い流され、目が開かれる思いでした。

○ そして、認定式や選任式の段階を歩んでいくたびに自分の中で召命を確認して行きました。神に導かれて歩んできたのだと思います。その結果、叙階されて今年で23年になります。

○ 今の思いをお聞かせください。

● 神学の勉強や先輩司祭・神学生仲間との交わりを通して学んだイエスの教えの真髄や、神とわたしたちとの関係を伝えたいという思いがあります。それを私は司祭としての役割を通して伝えたいです。私が子どものとき、教会の教えの中で、神の愛よりも罪や地獄の恐ろしさのほうが印象に残りました。そして、夜になるとこわくて泣いたりしました。今の教会の子どもたちにもそのような思いをさせたくありません。神の愛の豊かさを、子どもたちにもすべての人にも知ってほしいのです。

○ 私の体験から感じることは、重大な決意を持たなくても司祭を目指すことができるということです。なんとなく司祭になってみようかなと思った時が、神が呼びかけてくださったという時なのかもしれません。その時は、何も心配することはありません。神の呼びかけに素直に従えば、その後のことは神が導いてくださるのです。司祭になりたいと思ったときに、「いや、自分には無理だ」と思わずに、それを神からの呼びかけとしてまず従い、あとは神と確認しながら進めばよいのです。神が望まれるなら別の道も用意されるでしょう。自分はふさわしくないとか、自分には無理だという考えは、人間の思いであり、そのようなあなたを神は司祭として必要とされているのかもしれない。

京都司教区 2009年度 教区本部会計収支計算書

自2009年 1 月 1 日 至2009年12月31日

(単位: 千円)

科 目	実 績	科 目	実 績
I 経 常 支 出	215,050	I 経 常 収 入	245,416
1 福 音 宣 教 活 動 費	78,704	1 納 付 金 収 入	197,972
祭 儀 費	3,234	司教司祭司牧献金	12,420
教 育 養 成 費	2,344	小教区納付金(A)	37,520
神 学 生 養 成 費	12,217	小教区納付金(B)	85,327
諸 委 員 会 活 動 費	4,004	小教区納付金(C)	20,478
教 区 事 業 活 動 費	53,947	小教区納付金(D)	1,449
諸 活 動 団 体 補 助 金	480	福 音 宣 教 協 力 金	5,765
ア ジ ア 交 流 費	921	建 設 分 担 金 収 入	35,013
国 際 交 流 費	0		
会 議 費	1,242		
図 書 費	215	2 寄 付 金 収 入	33,216
緊 急 援 助 金	100	一 般 寄 付 金 収 入	11,539
		収 益 部 門 収 入	21,677
2 寄 付 金 支 出	120		
3 特 定 献 金 支 出	11,854	3 福 音 宣 教 企 画 室	2,374
4 人 件 費	100,820	4 特 定 献 金 収 入	11,854
5 維 持 管 理 費	12,971		
6 事 務 管 理 費	9,412		
7 福 音 宣 教 企 画 室	1,169		
II 衣 笠 墓 苑 勘 定 支 出	2,034	II 衣 笠 墓 苑 勘 定 収 入	10,794
墓 地 管 理 費	0	墓 地 使 用 料 収 入	3,430
墓 苑 整 備 費	2,034	墓 地 祭 儀 収 入	7,364
III 特 別 勘 定 支 出	25,000	III 特 別 勘 定 収 入	13,853
一 粒 会	0	一 粒 会	10,683
一 万 匹 の 蟻	0	ア ジ ア 基 金	872
聖 堂 修 築 積 立 金	20,000	一 万 匹 の 蟻	1,833
小 教 区 特 定 積 立 金	0	国 際 協 力 基 金	465
福 音 宣 教 基 金	5,000	小 教 区 特 定 積 立 金	0
IV 資 産 支 出	28,269	IV 資 産 運 用 収 入	9,720
土 地	0	預 金 利 息 収 入	8,120
建 物	19,375	土 地 売 却 収 入	1,600
建 物 付 属 設 備	4,004	資 産 売 却 収 入	0
構 築 物	783		
什 器 備 品	446		
車 両	3,071		
長 期 前 払 い 費 用	590		
V そ の 他 の 支 出	5,406	V そ の 他 の 収 入	2,014
支 出 計	275,759	収 入 計	281,797
当 期 収 支 差 額	6,038		
支 出 合 計	281,797	収 入 合 計	281,797

京都司教区 2009年度 小教区会計収支計算書

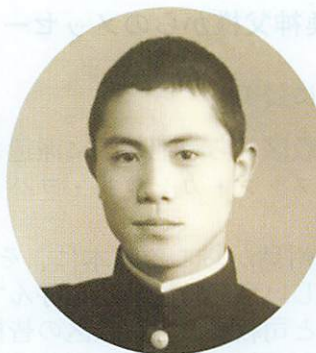
自2009年1月1日 至2009年12月31日

(単位:千円)

科 目	実 績	科 目	実 績
経 常 支 出 の 部		経 常 収 入 の 部	
(宣 教 司 牧 費)	65,591	(信 徒 通 常 献 金)	237,047
祭 儀 費	16,804	教 会 維 持 献 金	179,120
司 牧 費	2,347	ミ サ 聖 祭 献 金	43,330
委 員 会 活 動 費	2,256	大 祝 日 (特 別) 献 金	14,597
宣 教 広 報 費	3,036	(特 定 献 金)	15,993
宣 教 育 成 費	795	(特 別 献 金)	109,790
養 成 費	964	祭 式 献 金	26,429
青 少 年 育 成 費	3,547	一 般 特 別 献 金	49,473
新 聞 図 書 費	2,275	宮 繕 献 金	11,754
会 議 費	671	建 設 献 金	18,627
行 事 費	8,830	墓 地 納 骨 堂 建 設 献 金	0
慶 弔 費	3,875	特 別 事 業 献 金	3,507
援 助 費	8,085	(助 成 金 収 入)	20
諸 団 体 分 担 金	12,106	教 区 助 成 金	20
(特 定 献 金 支 出)	16,280	修 道 会 助 成 金	0
(納 付 金 支 出)	156,320	(墓 地 ・ 納 骨 堂 等 収 入)	5,631
教 区 納 付 金 支 出 (A)	33,763	使 用 料 収 入	2,609
教 区 納 付 金 支 出 (B)	76,552	墓 地 祭 儀 収 入	3,022
教 区 納 付 金 支 出 (C)	15,498	(補 助 活 動 収 入)	814
教 区 納 付 金 支 出 (D)	1,401	(雑 収 入)	383
修 道 会 納 付 金 支 出	360	(資 産 運 用 収 入)	4,642
建 設 分 担 金 支 出	28,746	預 金 利 息 収 入	2,018
(運 営 管 理 費)	115,416	受 取 配 当 収 入	2,466
(補 助 活 動 支 出)	100	信 託 利 子 収 入	158
(墓 地 ・ 納 骨 堂 管 理 支 出)	980		
経 常 支 出 合 計	354,687	経 常 収 入 合 計	374,320
財 務 支 出 の 部		財 務 収 入 の 部	
(固 定 資 産 支 出)	56,722	(固 定 資 産 収 入)	48,787
建 物 付 属 設 備 購 入 支 出	4,778	祭 儀 備 品 売 却 収 入	0
構 築 物 購 入 支 出	8,260	墓 地 使 用 権 売 却 収 入	0
祭 儀 備 品 購 入 支 出	610	特 別 目 的 預 金 取 崩 収 入	48,787
器 具 備 品 購 入 支 出	3,309		
墓 地 使 用 権 取 得 支 出	0		
特 別 目 的 預 金 積 立 支 出	39,765		
(そ の 他 の 財 務 支 出)	10,031	(そ の 他 の 財 務 収 入)	9,359
(資 金 調 整 勘 定)	△ 2,291	(資 金 調 整 勘 定)	△ 791
財 務 支 出 合 計	64,462	財 務 収 入 合 計	57,355
支 出 合 計	419,149	収 入 合 計	431,675
次 期 繰 越 金	257,625	前 期 繰 越 金	245,099
合 計	676,774	合 計	676,774

祝 ヨセフ 西野猛生神父

司祭叙階50周年 感謝ミサ



1952年
福岡小神学校 卒業 当時



「教皇祝福」贈呈



1933年10月13日 京都市上賀茂で生まれる
1960年3月20日 古屋義之司教により
カトリック河原町教会で司祭叙階
2010年3月20日 司祭叙階50周年

京都教区・済州教区姉妹教区交流部

チェ ソンファン

崔 聖 煥神父様からのメッセージ

キリストに賛美

今回済州教区から京都教区に派遣された
チェ・ソンファン・カンロル・ヨハン神父
です。

まず、済州島からここ日本に、そして、
日本でも美しい京都教区に私を呼んでく
ださった神様と司教様、京都教区の皆様
に感謝の気持ちをお伝えします。司祭に
叙階されて2年間、済州島で助任司祭と
して司牧をしてきた私が、日本の京都
教区への人事異動を聞いたとき、まず
怖れにとらわれました。やっと2年
目を迎えた、欠点だらけの神父が言
葉も文化も違うところで、はたして
司牧活動がうまくできるだろうかとい
う気持ちからです。

しかし、済州島で生活を整理し、ここ
京都に向う準備をしながら少しずつ感
じたことがあります。主はいつも不
十分で取るに足りない人を選んで、ご
自分のみ業をお委ねになり、そのみ
業を通して一步步主になづくように
呼びかけられるのだということです。

諸 団 体

京都カトリック混声合唱団

練習日時：9日㊦ 14:00／30日㊦ 14:00
22日㊦ 18:15 ミサ奉仕後練習
カトリック会館 6階

京都カナの会

2日㊦ 13:30 例会、結婚相談室
カトリック会館 6階

聴覚障がい者の会

手話ミサと交流会

14日㊦ 11:00 ドミニコ修道院(今出川)
締切り：11日㊦ どなたでも参加でき
ます
申込み：Tel.&Fax.075(756)0385 西田
手話表現の学習会(聖書と典礼)
25日㊦ 13:00 カトリック会館 6階

さらに確実なことは、
予想もしなかったところ
で、どれほど想像を越え
る人生を始めることにな
ろうと、座ろうとも立と
うとも、眠ろうとも目覚
めていようとも、神様の
お考えになることは、必
ず実現するという事実です。



切なる心で神様のみ名を呼び、切なる思
いで神様にお委ねし、切なる祈りで神様
のみ心を知ることさえできれば、いつどこ
へ行こうとも怖れることはないという事
実こそ、神様の最も驚くべき神秘では
ないかと思われます。

いまだに牧者としての素養も、主に倣
う愛も大いに不足している司祭です。日
本語も流暢でないし、日本文化にも十
分馴染めていません。それでも足りない
部分は主が補ってください、うまく出
来ない自分の言動は主が整えてくださ
ることを私は知っています。

私を京都教区に導いてくださった主
の大きなお恵みに感謝し、主の歩ま
れた道に従って愛を实践し、主がお望
みになる道具になろうと努力する司祭
になるように誓います。神様を胸に抱
いて生きておられる京都教区の皆様
の人生が、主の温かい愛の招きに満
ちていることを祈ります。

コーロ・チェレステ(女性コーラス)

練習日時：13日㊦ 10:00 カトリック会館 6階
27日㊦ 10:00 河原町教会聖堂
2階楽廊

二金会 例会：14日㊦ 11:00 西陣教会

心のともしび 番組案内

テレビ(衛星・ケーブル)スカイA

スポーツプラス 毎週土曜日 朝8:45

岡俊郎師(鹿児島)テーマ「祈りに生きる」

ラジオ(KBS京都)㊦～㊦ 朝5:15

5月のテーマ「神の呼びかけ」

問合せ：Tel.075(211)9341

「一万匹の蟻運動」基金報告

累計 56,024,320円(3月15日現在)

5月のお知らせ

教 区

京都司教区 聖書委員会

京都教区 聖書講座

「キリストの祭司職へ

招かれているわたしたち」

12日㊥ 19:30 13日㊥ 10:30

テーマ：わたしがあなたがたを選んだ

講 師：村上 透磨師

26日㊥ 19:30 27日㊥ 10:30

テーマ：旧約の神の民における祭司職

講 師：一場 修師(マリスト会)

よく分かる聖書の学び

日時：19日㊥ 10:30 講師：北村 善朗師

会場：カトリック会館6階 参加費300円

問合せ Tel.075(211)3484(㊥㊥10:00～
16:00) Fax.075(211)3910

地区協議会

奈良カトリック協議会

奈良地区 聖書講座 —ヨハネの黙示—

14日㊥ 19:00 大和郡山教会

15日㊥ 10:00 奈良教会

テーマ：「預言から黙示へ」

講 師：鈴木信一師(聖パウロ会)

28日㊥ 19:00 大和八木教会

29日㊥ 10:00 奈良教会

テーマ：「神のお告げ」

講 師：英 隆一朗師(イエズス会)

修 道 会

聖ドミニコ女子修道会

ロザリオを共に祈る会

日 時：21日㊥ 10:30～12:00

場 所：当修道会

京都市上京区河原町通今出川下る

梶井町448 Tel.075(231)2017

対 象：どなたでも当日どうぞお出でください

ノートルダム教育修道女会

黙想会

日 時：15日㊥ 15:00～16日㊥ 15:00

テーマ：神の恵みを生きる

講 師：山内 十束師(御受難会)

場 所：ノートルダム唐崎修道院

対 象：独身女性信徒 費用2,000円

締切り：9日㊥

申込み：Tel.077(579)2884

Fax.077(579)3804 (Sr.桂川)

男子カルメル修道会(宇治)

召命黙想(講師：九里 彰師)

日 時：8日㊥ 17:00～9日㊥ 16:00

参加費：6,300円(宿泊・食事込)

対 象：40歳以下の青年男女

水曜黙想(講師：九里 彰師)

日 時：12日㊥ 10:00～16:00

テーマ：生きておられる主

参加費：2,700円(昼食代他)

入門講座(講師：九里 彰師)

日 時：14日㊥ 14:00～15:30

カルメルの霊性を学ぶ会(講師：九里 彰師)

日 時：22日㊥ 14:00～15:30

一般のための黙想(講師：新井 延和師)

日 時：29日㊥ 17:00～30日㊥ 16:00

テーマ：互いに愛し合うこと

参加費：6,300円(宿泊・食事込)

問合せ Tel.0774(32)7456

教区本部事務局からのお知らせ

※ 2010年度の司祭の人事異動はありません。

教区広報委員会からのお知らせ

※ お知らせに載せたい情報は、原稿締切り日
までに教区時報担当宛にFax.075(211)4345か
kouhou09@kyoto.catholic.jp に発信者のお名
前を明記してお寄せください。 担当：大森

※ 7月号の原稿締切り日は5月26日㊥です。

大塚司教の

5月のスケジュール

Schedule of Bishop Otsuka



- 2日㊥ 14:00 鈴鹿教会・英語ミサ
 8日㊤ 13:30 第11回 教区宣教司牧評議会
 9日㊥ 13:00 京都南部地区 南ブロックB
 司教訪問(精華)
 10日㊥-17日㊥ 女子カルメル修道会
 黙想会(衣笠)
 11日㊥ 15:00 青少年委員会
 13日㊤ 9:00 中央協 常任司教委員会
 16日㊥ 13:00 青年と司教の対話集会
 (河原町・ヴィリオンホール)
 17日㊥ 14:00 (学法)カトリック京都教区
 学園・京都南カトリック学園 理事会

- 18日㊥ 14:00 (社福)カトリック京都司教区
 カリタス会 理事会
 19日㊥ 14:00 (学法)滋賀カトリック学園
 理事会
 18:00 大阪教会管区司教部落差別
 人権センター会議(大阪大司教館)
 20日㊥ 10:00 司教顧問会・責任役員会
 23日㊥ 10:00 聖霊降臨ミサ(河原町)
 24日㊥ 10:45 日本カトリック神学院
 福岡キャンパス
 27日㊤ 10:30 司祭全体集会
 15:30 司祭評議会
 28日㊥ 14:00 メリノール女学院 理事会
 30日㊥ 13:00 三重地区 中勢ブロック
 司教訪問(名張)

青年活動新2年生から

西舞鶴教会 小林 真衣

私は1年間の活動で多くの経験を得ました。教区の中学生会リーダーや青年の集まりに参加して、違う側面から合宿を見たり、今までの分かち合いよりも更に深い分かち合いができたこと、これまでとは違う活動ができました。特に違ったのは、知り合いが多かった事です。



中高生の時には教区の友達しかいませんでしたが、私が京都教区から名古屋へ行った事、さらにネットワークミーティングという全国の青年が集まる行事への参加によって全国にも知り合いが増えた事が、私の1年間の青年活動で得た一番大きなものだったと思います。

私自身、活動への参加の仕方も少し変わった様な気がします。今までは用意された合宿などにただ参加して楽しむという考え方がでしたが、企画する事を経験して今まで私たちが楽しく参加できていたのは企画した人の苦勞が詰まっているからだと感じました。これが分かっただけでもよい経験になったと思います。私はこれからも青年活動に参加し中学生に楽しいと感じてもらえる様な合宿を企画したり、全国の青年の人たちとつながったりしていきたいと考えています。

連絡先は、青年センターホームページをご覧ください。携帯からでもご覧いただけます。
<http://www.kyoto.catholic.jp/seinen/>

青年センターあんでな